



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. ワーク・ライフ・バランスを重視し、趣味や学習、休養、地域活動、育児や介護など、プライベートの充実も目指します。
2. すべてのステークホルダーの人権の保護に努め、ダイバーシティを尊重しながら、持続可能な社会の発展に貢献します。
3. 性別、年齢、人種、文化、国籍、宗教、障がいの有無、性自認・性的指向などに関わらず、すべての人々の個性を尊重し、能力を発揮できる環境作りに取り組みます。

令和6年8月19日

プロパンガスセンター

代表取締役 平石 晃